

NHK テクノロジーズ 2019-2020年度 経営計画

～総合技術会社としてさらに進化～



株式会社 **NHK** テクノロジーズ

経営理念とミッション

放送を取り巻く社会的、技術的環境の変化に迅速・柔軟に対応するために、2019年4月、NHKアイテックとNHKメディアテクノロジーは統合し、NHKテクノロジーズ(NT)に生まれ変わりました。

私たちNTは、NHK業務への貢献や放送の維持・進歩発展に必要とされる業務など、NHKグループに期待される業務に集中するとともに、新たな技術分野への対応や多様な専門性と確かな技術力を維持し発展する「総合技術会社」として“公共メディア”NHKを支え、さらに進化することをめざします。

【経営理念】

“公共メディア”NHKを支える総合技術会社として、創造性に富む企業文化を構築するとともに、多様な専門性と確かな技術力により社会に貢献します

【ミッション】

①NHKへの貢献

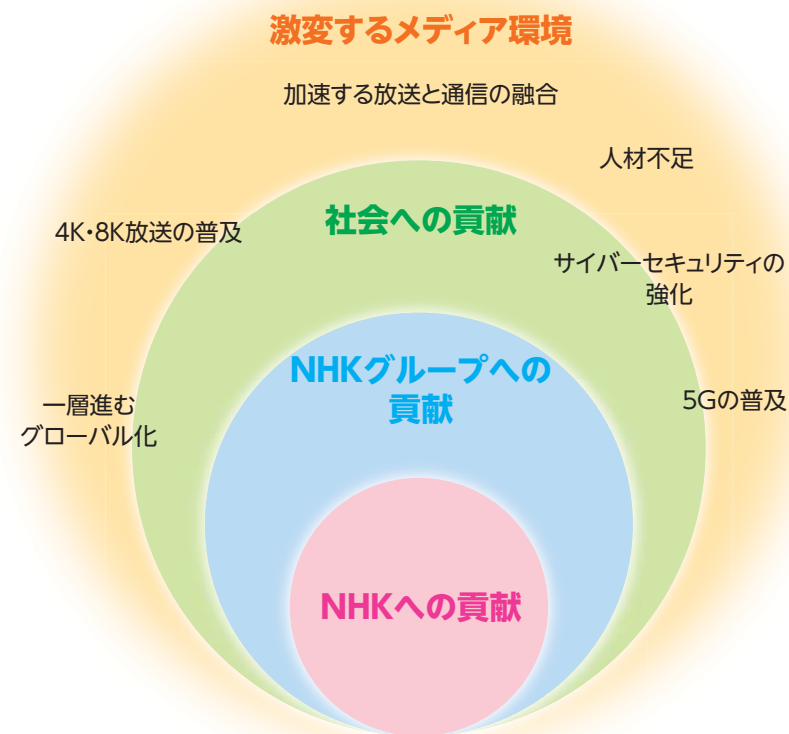
NHK業務を高度かつ効率的に担う役割を果たし、“公共メディア”NHKを支えます

②NHKグループへの貢献

先進性や独自性を大切に、技術の変革・スピードを意識した対応で、NHKグループからの期待に応えます

③社会への貢献

NHKグループとして期待される高度な専門性や技術力により、文化の創造と社会の発展に貢献します



4つの事業の柱

激変するメディア環境や経営課題に向き合い、総合技術会社としてのミッションを果たしていくため、経営基盤の強化と企業文化の融合を図りつつ、4つの柱を軸に事業を推進していきます。それぞれの事業の柱を通して培った知見、高い技術力を相互に連携、循環させることで総合力を発揮しNHKと社会に貢献していきます。

NHK業務を着実に推進

- 番組の制作から送出、送信、受信、ネット展開、設備整備、情報セキュリティの強化まで一貫した体制で高度かつ効率的に継続して良質な技術力を提供することで、“公共メディア”へ進化するNHK事業を支えます

新たなメディア環境の変化への対応

- 4K・8K放送の普及、ネット展開、情報セキュリティの強化、放送と通信の融合領域における新サービス展開など、新しい技術の変革・成果を取り込み、NHKグループに期待される業務に的確に対応していきます

NHK テクノロジーズ

NHKグループとの連携強化

- 制作系関連団体と連動した番組制作、ネット展開などによりNHK業務に的確に対応します
- NHKグループの情報システムの構築・運用、情報セキュリティ強化を着実に推進します

社会や文化創造への貢献

- 民間放送の放送ネットワーク維持、CATV局や地方公共団体の設備整備業務、国が進める放送サービスの高度化への貢献など、多様な技術力で期待に応えることで、放送の二元体制を支えつつ文化の創造にも貢献していきます

2019-2020年度 重点事項

4つの事業の柱のもと、両社の持つ高い専門技術力と全国ネットワーク力の統合効果を最大限に生かすことで、NHK業務への一元的な対応、4K・8K放送における先導的役割の発揮、ネット展開や情報セキュリティへの対応など、総合技術会社として期待される役割を的確に果たしていきます。

6つの重点事項

1. NHK業務を高度かつ効率的に推進
2. 4K・8K放送の普及へ先導的に対応
3. 情報セキュリティ・ネット展開への積極的な対応
4. 東京オリンピック・パラリンピックへの的確に対応
5. 社会や文化創造へ積極的に貢献
6. 技術開発の推進・新技術に対応する人材の開発

総合技術会社としてさらに進化

1. NHK業務を高度かつ効率的に推進

番組制作から送出、送信・受信、情報システム、設備整備・運用・保守にわたる一貫体制で、全国ネットワーク力を生かして支えます

- NHKおよびNHKグループからの業務委託へ一元的に対応
- 緊急災害時の全国ネットワークの確実な電波確保
- 整備・保守業務のNHKとの役割分担見直しに的確に対応
- 新しい技術を取り入れたNHK基幹情報システムの開発・運用
- 番組設備、中継局、NHK共聴など全国放送設備の整備・保守・管理

2. 4K・8K放送の普及へ先導的に対応

幅広い技術力を活かして、新しい放送サービスの普及から将来の放送システム実現に向けた業務まで先導的に取り組みます

- 4K・8Kの質の高い番組制作、放送の安定送出・運用
- 4K2Kの一体化制作など効率的な制作フローの構築、人材育成の推進
- 8K-PV、医療・美術・音楽分野などへの活用の促進
- 4K編集機の整備・保守、新放送会館8K大型映像設備の整備
- 地上4K・8K放送に向けたSFN実験など調査業務への対応

3. 情報セキュリティ・ネット展開への積極的な対応

高度な専門性が要求される情報セキュリティ強化により公共メディアのITガバナンスを支えます

- ネット展開を含めた放送・サービス継続を支援する高い専門力の強化
- 設備開発から運用に至る一体的な情報セキュリティ強化、協力会社との連携による人材確保の推進
- NHK全国放送局のセキュリティ強化の体制構築の支援

4. 東京オリンピック・パラリンピックへの的確に対応

幅広い技術力により一元的体制で、NHKが掲げる最高水準の放送・サービスの実現を支えます

- 番組制作からネット展開、情報セキュリティ対策を含めた業務にトータルに対応
- 要員確保に向けた人材育成、協力会社との連携強化を推進
- 大会で使用する無線等の周波数検討・運用業務への確実な対応

5. 社会や文化創造へ積極的に貢献

NHK業務などで培った高い技術力をもとに、国や民間放送、CATVなどからの期待と信頼に的確に応えます

- 国が進める周波数の有効活用や放送サービスの高度化、4K・8K放送の普及に向けたBS受信環境整備事業などへの積極的な参加
- 民間放送の放送ネットワーク維持、FM補完局整備による放送ネットワークの強靱化
- 放送電波の受信環境の維持・改善業務
- CATV局や地方公共団体の設備整備業務
- CSR(企業の社会的責任)活動の推進

6. 技術開発の推進・新技術に対応する人材の開発

総合技術会社として期待に応えるため、新技術を積極的に取り込み、技術と人材の開発を戦略的に推進します

- 先端技術を活用した研究開発への戦略的な取り組み、新たな事業の開拓
- AIやクラウドなど最先端技術を活用した業務支援の強化、人材開発への積極投資
- 産学官との共同研究などを通じた新たな技術領域の開発
- 開発の精神を育む社内風土の醸成、環境の整備

経営基盤強化、企業文化の融合に向けた取り組み

企業文化の融合を図り、統合による効率的な経営の推進やガバナンス・内部統制のさらなる強化、一貫体制によるリスク管理体制の強化など経営改革を進めることにより、引き締まった経営基盤の実現に取り組みます。

また、働き方改革による創造性を発揮できる環境の確保、将来に向けた人材開発や人事制度設計を行うなど、魅力ある総合技術会社をめざします。

ガバナンス・内部統制の強化

- 会社法上の「大会社」となることを踏まえた監査役会、会計監査人の設置
- リスクマネジメント、働き方改革、ITリスク、取引リスクなど全社的な内部統制体制の強化
- 透明性・効率性を担保した体系的な規程類の整備・運用

統合効果による効率的な業務体制の構築

- 一元的な体制による新たな技術分野・業務への対応
- 役員体制や管理部門など重複業務の見直しによる本社管理機能の最適化
- 支社・事業所の統廃合による組織の簡略化、管理機能の最適化
- 社内システムの統合による効率的なシステム構築・運用

働き方改革の推進

- 働き方改革推進委員会による施策の推進
- 勤務実態の把握による適正な勤務管理の徹底
- 育児や介護支援、女性活躍推進などダイバーシティ施策の強化
- モバイルワークなどIT技術を活用した柔軟な働き方の実現

経営基盤の強化 企業文化の融合

安全・品質管理の強化

- 一貫体制による安定送電・電波確保・情報セキュリティの強化
- プライバシーマーク、QMSなど品質確保、お客様満足度の向上
- 番組制作や設備整備、保守における4大リスク排除の徹底
(車両事故、墜落・転落、部材・工具の落下、公衆災害)

人材の開発・確保施策の推進

- 技術開発の推進・新技術に対応する人材の開発に戦略的に投資
- 63歳定年の導入や73歳までの雇用機会拡大によるシニア層の活用
- 幅広い技術分野の人材の採用と育成
- 業務委託の増加に応じた安定的な採用の継続

事業収支目標

2か年の事業収支としては、NHKからの業務を中心に売上高は約600億円規模、営業利益は2億円規模を見込んでいます。今後、経営統合による効率的な経営の推進に加え、シナジー効果や新規事業開拓によりさらなる売上の増加、営業利益の確保をめざします。

	2019年度	2020年度
売上高(億円)	622	612
営業利益(億円)	2.5	2.5

効率的な業務体制の構築

統合効果により、効率的な業務体制の構築を推進します。

- ▶ 総合技術会社として、シナジー効果を生み出し新たな技術分野に対応できる業務体制を構築
- ▶ 役員体制や管理部門などの重複した業務の整理、NHKグループに期待される業務への集中による効率的な業務体制の構築
- ▶ 支社・事業所の統廃合による組織の簡素化、管理機能の最適化
- ▶ アイテック改革で約束した要員効率化計画の前倒し
 - ・2025年度までに10%削減 ⇒ 2020年度に実現(5年前倒し)

※本計画は、社会・経済情勢の変化などに応じ見直します。

